

山口県内のミニチュア土器と模造品

古賀真木子

1 はじめに

『山口大学構内遺跡調査研究年報Ⅷ』で報告した本部2号館の調査では、包含層からではあるが、ミニチュア土器、手捏土器、土製模造品、滑石製模造品を出土した。これをもとに祭祀遺物と言われる他の生活必需品や道具を模倣して作られた土製品や石製品を、時代を限定せず取り上げ、山口県内の遺跡で検討した。勾玉・白玉・管玉などの玉類、紡錘車、分銅形土製品は、材質からみればここで問題とする遺物と同じく、祭祀的要素が大きいとされるが、それ自体独自の形をもち実用非実用の境目がはっきりしないので今回は除外した。

2 ミニチュア土器

土器は実用的な土器や埴輪などと土製模造品とに分類できるが、集合関係で示すと重なり合い、その重なりに当たる部分が、ミニチュア土器である。ミニチュア土器は、大きさに着眼した呼称であり、手捏土器は成形手法に基づいた呼称である。そのため手捏土器は、必ずしも小型の土器に限られず、一般の土器にも土製模造品にも見られる。その結果、ミニチュアの土器は、ミニチュアの手捏土器と、ミニチュアの器面調整（ハケ、ミガキなど）を施した土器の2

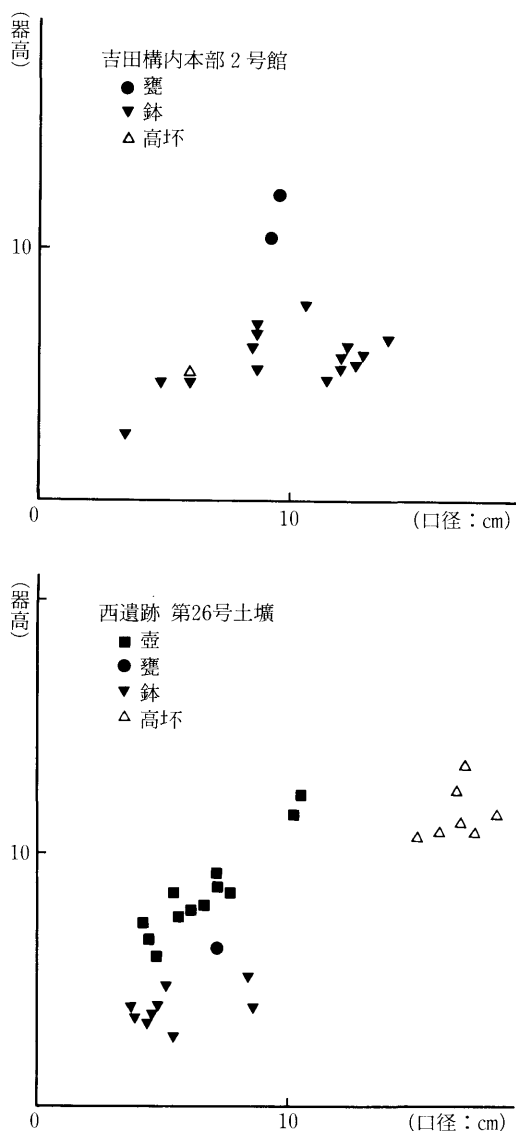


Fig. 79 吉田構内本部2号館・西遺跡第26号土壌出土土器の法量分布

山口県内のミニチュア土器と模造品

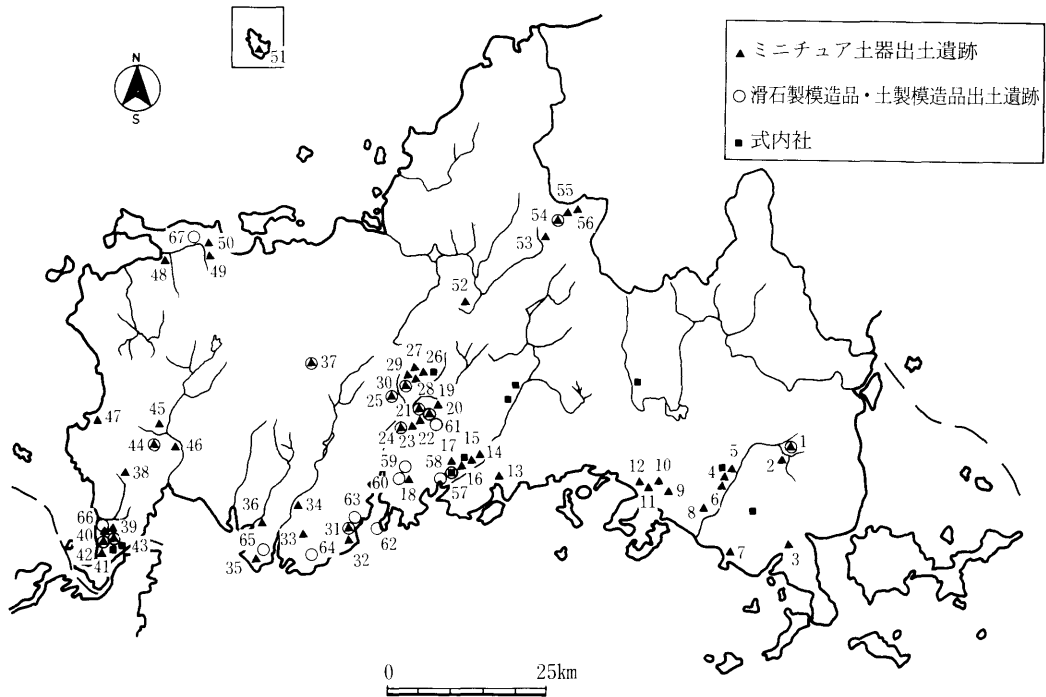


Fig. 80 ミニチュア土器・模造品出土遺跡分布図

種類があり、土器は2種類のミニチュア土器と、普通サイズの手捏土器、そしてごく普通の土器の4種類に分けられる。

まず、吉田遺跡（本部2号館）と、吉田遺跡から約3km離れた山口市西遺跡の5世紀中葉の第26号土壌の出土遺物で、法量のわかる全ての土器の口径と器高の関係を求めた。その結果、口径・器高とも9cm以下の部分に点の集まりが見られ、これをミニチュア土器と考えた。遺跡を限定したので、データが十分でなく、幅をもたせ口径または器高が10cm前後までのものを取り出した。底径は、平底、丸底、尖り底があり考慮していない。

ミニチュア土器の鉢は、大きさにより区分すると北九州市の長野A遺跡の分類と基本的に同じであり、¹⁾特小が口径2.0～3.5cm、器高2.0～4.0cm、小が口径3.0～6.0cm、器高2.0～5.0cm、中が口径5.0～8.0cm、器高3.0～5.5cm、大が口径7.0～10.0cm、器高4.5～8.0cmの範疇に入りさらに、数は少ないが口径が中と同じで、器高が小と同じ1グループが考えられる。大を除く口径8cm以下、器高5cm以下のものは手捏土器が多数を占める。

壺や甕は、それぞれ法量は2系統のグループに分かれる。甕は、口径と器高のほぼ等しい大・中・小と口径に対する器高がほぼ0.8倍の偏平大・偏平中タイプの5つに分けられ

る。偏平タイプは、体部が内弯して立ち上がり短い口縁が外傾する形で、報告書では、甕、鉢、罎などとそれぞれ記載されているが、すべて甕として取り扱った。小は、口径5.0～6.5cm、器高5.0～7.0cm、中が口径6.5～9.0cm、器高6.0～8.0cm、大が口径8.0～10.5cm、器高9.0～11.0cm、偏平中サイズは口径6.5～8.0cm、器高4.0～6.0cm、偏平大サイズは口径9.5～11.0cm、器高5.5～8.0cmである。壺は、甕と同じく口径と器高のほぼ同率のものと、口径に対する器高が1.4倍の背の高いものとの2種類がそれぞれ大と中に分けられる。背の高い中サイズは、口径3.5～5.0cm、器高5.5～7.5cm、背の高い大サイズは、口径5.0～7.0cm、器高9.5～11.0cm、平たい中サイズは、口径5.5～7.0cm、器高5.5～7.5cm、平たい大サイズは、口径7.0～10.0cm、器高8.0～10.0cmである。よって、ミニチュア土器を器種と法量によって区分すると、鉢4種類（特小・小・中・大）、甕5種類（小・中・大・偏平中・偏平大）、壺4種類（高中・高大・平中・平大）の計13種類に分けられる。しかし、時期、地域差は見られない。

ミニチュア土器は、縄文時代後晩期に北部九州に出現するが、山口県内では、弥生時代前期に現れる。埋葬遺跡からの出土は3例にすぎず、他は集落及び包含層・散布地からの出土である。時期別の器形の特徴は、弥生時代前期には下関市綾羅木郷遺跡の貯蔵用竪穴で鉢の大と特小、壺の高大タイプが見られる。この時期のものは調整が丁寧で、ハケ、ナデ、ヘラミガキが施されるものが多い。住居跡では弥生時代中期に初めて鉢がでる。弥生

時代終末から古墳時代前期にかけては、ミニチュア土器の器種が増える。1遺構には2種類を越える器形はみられず、鉢+壺の組合せが多く、1遺跡でとらえると壺・甕・鉢が3点セットで見られる。古墳時代後期には全遺構を通して甕も見られるが、鉢が主流となる。1遺構あたりの出土数は数個で、鉢、甕のいずれかの単一器種に限られ、土製模造品もあ

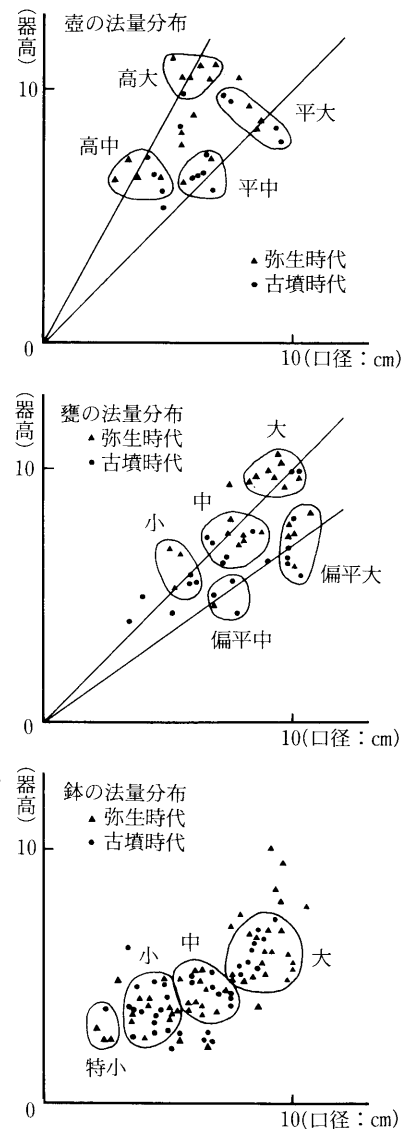


Fig. 81 壺・甕・鉢の法量分布と分類

山口県内のミニチュア土器と模造品

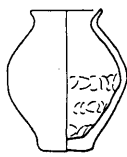
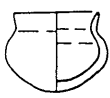
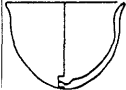
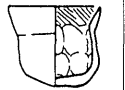
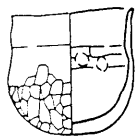
	壺				鉢			
	高 中	高 大	平 中	平 大	特 小	小	中	大
								
特徴	口径3.5～5.0 器高5.5～7.5	口径5.0～7.0cm 器高9.5～11.0cm ナデ、ミガキ多い	口径5.5～7.0cm 器高5.5～7.5cm	口径7.0～10.0 器高8.0～10.0	口径2.0～3.5 器高2.0～4.0 弥生時代前期～	口径3.0～6.0 器高2.0～5.0 手捏が多い	口径5.0～8.0 器高3.0～5.0 竪穴住居に多い	口径7.0～10.0 器高4.5～8.0 ナデ、ミガキ多
出土 遺構	迫迫遺跡 22号竪穴住居	綾羅木郷遺跡 貯蔵用竪穴5318	松尾遺跡 1号竪穴住居	綾羅木郷遺跡 古墳時代包含層	下七見遺跡 14区4号土壇	林崎遺跡	吉田構内・本部2号館 第5層包含層	
収録 文献	『迫迫遺跡』 1988	『綾羅木郷遺跡 I』 1981	『松尾遺跡発掘 調査概報』1983	『綾羅木郷遺跡 I』 1981	『下七見遺跡 I』 1989	『林崎遺跡』 1987		
	甕					高 坏	そ の 他	
	偏 平 中	偏 平 大	小	中	大		羽 釜	脚付小鉢
								
特徴	口径6.5～8.0 器高4.0～6.0	口径9.5～11.0cm 器高5.5～8.5cm 弥生時代後期～	口径5.0～6.5cm 器高5.0～7.0cm	口径6.5～9.0cm 器高6.0～8.0cm	口径8.0～10.5cm 器高9.0～11.0cm	弥生時代前期 からあるが、 数は少ない。		
出土 遺構	中村遺跡 29号竪穴住居	吉田構内・ラグ ビー場竪穴住居	奥正権寺遺跡 4号竪穴住居	秋根遺跡 柱穴675	奥正権寺遺跡 4号竪穴住居	吉田・本部2号 館2号土壇	周防国府跡28 次トレンチ	今宿東遺跡13 号掘立柱建物
収録 文献	『中村遺跡』 1987		『奥正権寺遺跡 I』 1984	『秋根遺跡』 1977	『奥正権寺遺跡 I』 1984		『防府市文化財 調査年報VI』	『今宿東遺跡』 1986

Fig. 82 ミニチュア土器の分類表 (S=1/6 吉田構内以外は報告書から転載)

る。高坏は、各時期にあるが数は少ない。奈良時代以降は、極端に少なくなるが新しい器種や器形が出現し、須恵器、瓦質土器、黒色土器の壺、脚付鉢、羽釜などがみられる。

集落内での変遷は、弥生時代後期は2～3棟に1棟が1～3個のミニチュア土器を所有し、弥生時代終末から古墳時代初頭は、溝と住居にそれぞれミニチュア土器がある。溝が数も器種も多く、溝は壺・甕・鉢の各器形の数個から10個、住居は1～2個をもつ。古墳時代前期から中期は、集落跡の中の1棟だけミニチュア土器が数個あり、4～6世紀は、ほぼ各住居が1～2個ずつ均等に所有する。これは、弥生時代のやや緩やかな階級制から古墳時代前期の権力集中期、古墳時代後期の家父長制の出現に対応すると考えられる。

以上の傾向から、山口市西遺跡の26号土壇のミニチュア土器の壺22個、鉢19個、高坏1個の計42個の出土は特異である。この土壇から勾玉が4個、近接する12号住居から滑石製模造品54個、ミニチュア土器1個出土した。この2遺構は関連があり、12号住居の貯蔵用施設として26号土壇が存在していたと考えたい。26号土壇の出土遺物は、使用状態ではな

く単なる保管状態であり、12号住居の石製模造品も使用状態でなく、製作工房でここから各住居に配られたと考えられる。ただし、この住居は遺跡の周縁部にあり、配布の指揮者はこの住居には居住せず、この住居の居住または使用者に対し指示をしていたのだろう。

ミニチュア土器の使用状況を端的に表しているのは、秋芳町中村遺跡29号住居である。5～6世紀のこの遺構では、使用を停止した住居の竈を壊し、残った支脚にミニチュア土器をかぶせている。ここでは、総計5個のミニチュア土器と甕2個壺6個が用いられ、最終的に1～2個を残して他は持ち去るものかもしれない。

3 石製模造品と製塩土器

石製模造品、土製模造品は発見例が少なく、遺構が明確なのは古墳3例、竪穴住居跡10例、土壇・柱穴5例、溝2例である。古墳に比して生活遺構の比率が高い。弥生時代と報告されている問田片川遺跡9号住居、西遺跡14号住居は埋土中で混入と考えられ、下七見遺跡は中世の遺物の可能性があり、滑石製模造品の時期は、古墳時代中期から7世紀半ばである。定型化されたものは古墳時代に終始する。

現在までに発見された滑石製模造品出土遺構の数は、剣形12、有孔円盤12、盾形7例の順であり、盾型や斧型の比率が高く、生活遺構では剣・有孔円板・白玉のセットが一般的³⁾という見解に相違する。盾形、斧形を検出する遺跡は、山口市を貫流する樺野川流域から、更に北部の徳佐盆地に分布が限られる。盾形、斧形の滑石製模造品の検出は生活からかけ離れた使用形態ではなく、地域差を生む要因があるのだろうが推論の域を出ない。

発掘調査の片寄りで分布はわかりにくいだが、滑石製模造品は樺野川の兩岸の山口市・秋穂町・宇部市に一番の集中域が見られ、次は、下関市の南部一帯に多くみられる。この分布には、製塩土器の出土地の分布がほぼ一致する。製塩土器は、生産地だけでなく、海岸部からやや離れた内陸部で発見されることもある。山口県内の内陸部で発見された製塩土器は、山口市毛割遺跡の調査報告でまとめられている⁴⁾が、その後も検出例はあまり増えず、山口盆地と、奈良時代の長登銅山跡に限られる。けれども、緑釉陶器や布目瓦の出土から⁵⁾沿岸部でも光市市延遺跡、防府市周防国衙跡、日置町堀田遺跡は官衙的要素が強く、塩の生産遺跡より消費遺跡と考えられ、内陸部で製塩土器を検出する遺跡と基本的に性格は同じと思われる。塩の生産から消費の各段階で滑石製模造品と関連することがうかがえる。

4 土製模造品

土製模造品鏡を出土した秋芳町中村遺跡は7世紀後半、菊川町下七見遺跡は弥生時代終末とされるが、この2遺跡の時期を埋めるものが今後発見されるか、2時代にわたって使

山口県内のミニチュア土器と模造品

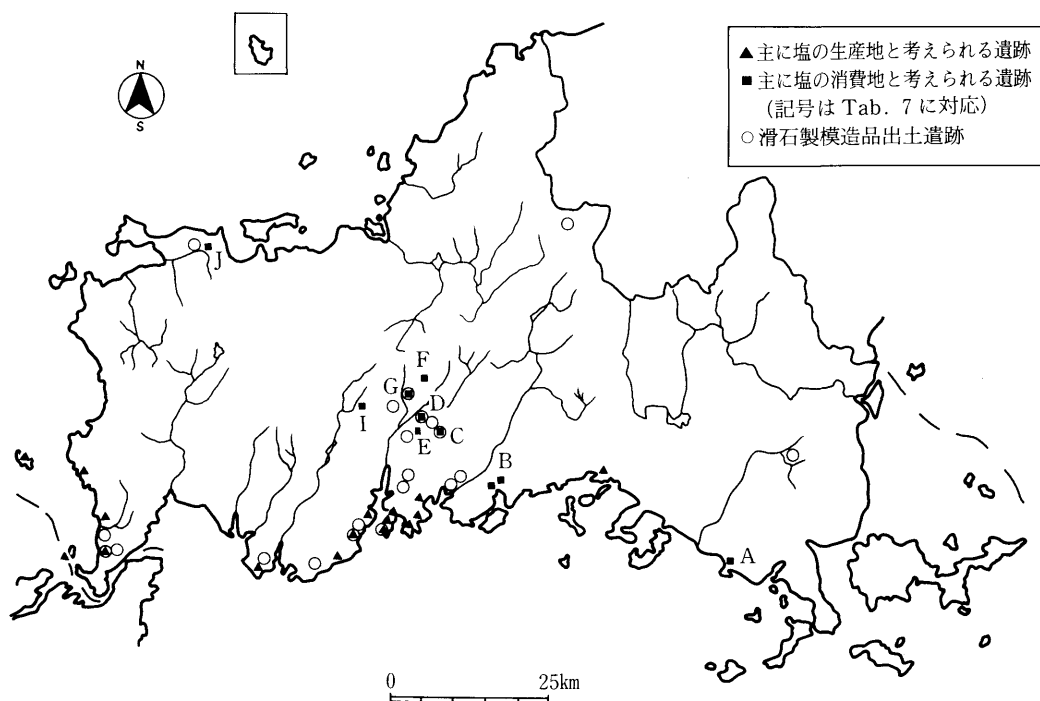


Fig. 83 製塩土器出土遺跡分布図

Tab. 7 主に塩の消費地と考えられる製塩土器出土地地名表

遺跡 番号	遺 跡 名 (所在地)	出 土 遺 構	出 土 遺 物	共 伴 遺 物	時 期	所有者・保管機関 収録文献(発行者)
A	市延遺跡 (光市市延)	表面採集	六連式製塩土器(3)		奈良時代～平 安時代	光市文化センター 『生産遺跡分布調査製塩』 1984 (山口県教育委員会)
B	周防国府跡 (防府市国衙)	(東北隅) 鍛冶工房跡 (南) 舟入り施設	六連式製塩土器(5) 六連式製塩土器(30)	須恵器	8～9世紀 9世紀初頭	防府市教育委員会 『生産遺跡分布調査製塩』
C	毛刺遺跡 (山口市大字下小鱈 字遊ヶ原)	13号竪穴住居	美濃が浜式製塩土器(2)	滑石製紡錘車・土師 器・須恵器	6世紀末～7 世紀前半	山口市教育委員会 『毛刺遺跡』1983
		14号竪穴住居	美濃が浜式製塩土器(1)	碧石製勾玉・土師器 須恵器	6世紀末～7 世紀前半	
D	吉田遺跡 (山口市大字吉田)	M-16区 第3層包含層	美濃が浜式製塩土器(1)	手捏土製円盤・弥生 土器・土師器・須恵 器・打製石斧	古墳時代後期	山口大学埋蔵文化財資料館 『山口大学構内遺跡調査研 究年報II』1985
		市道神郷1号線送水管 埋設立会	六連式製塩土器(1)		8～9世紀	山口市教育委員会 『山口大学構内遺跡調査研 究年報VI』1987
		水銀灯新営	六連式製塩土器(1)		8～9世紀	山口大学埋蔵文化財資料館 本報告
E	神郷大塚遺跡 (山口市吉田神郷)		六連式製塩土器			山口市教育委員会 1990年調査
F	白石遺跡 (山口市白石3丁目)	第5層包含層	美濃が浜式製塩土器(1)		古墳時代後期	山口大学埋蔵文化財資料館 1990年調査
G	下東遺跡 (山口市古敷下東)	竪穴建物跡(KBPP-1)	美濃が浜式製塩土器(1)	滑石製紡錘車・滑石 塊・土師器・須恵器	古墳時代後期	山口県教育委員会 『下東遺跡・荻峠遺跡』 1975
		II-2層(河川氾濫に よる堆積層)	美濃が浜式製塩土器(6)	ミニチュア土器・紡 錘車・弥生土器・土 師器	弥生時代～奈 良時代	

遺跡・遺物の性格 おわりに

H	長登銅山跡 (美祿郡美東町長登)		六連式製塩土器		奈良時代	美東町教育委員会 1989年調査
I	堀田遺跡 (大津郡日置町堀田)	土壙・包含層	六連式製塩土器(5)	布目瓦・緑釉陶器・ 須恵器・土師器・甕	奈良時代～平 安時代	山口県教委。1978試掘調査 『生産遺跡分布調査製塩』

用されたか今のところ答えを出せない。ただし、いずれも滑石製模造品はない。一方、土馬に系譜のつながる馬を象った滑石製品、スプーン状土製品が出土した宇部市波雁が浜遺跡は7世紀以降と考えられ、土製模造品は古墳時代後期以降を中心とすると考えられる。

5 遺跡・遺物の性格

これまで述べてきた遺物の用途は、中村遺跡29号住居のような明らかな使用状態では祭祀として良いであろう。しかし、溝の場合は使用状態か投棄か区分できない場合が多い。

西日本では、多くの式内社が古墳時代からの祭祀遺跡を核に発達したとされるが、祭祀遺跡からミニチュア土器や滑石製模造品が見つかるとは言えても、その逆は言いえず用途の特定は難しい。式内社の境内地からのミニチュア土器や滑石製模造品の発見があるのは、防府市玉祖神社境内地のみである。式内社15社（実質11社）のうち、周辺にもミニチュア土器や石製模造品を出土しない所が内陸部を中心に3社にあり、将来これらの地付近での発掘調査時の成果次第では、より遺物の性格が明らかになろう。

6 おわりに

以上のことから、吉田遺跡本部2号館の出土遺物を再度考えると、吉田遺跡は集落跡と考えられる。山口市西遺跡、阿東町宮ヶ久保遺跡に次ぐ量のミニチュア土器や滑石製模造品が出土しており、通常の使用ではなく、配布の拠点を持つ遺跡であろう。1層中に遺物は含まれているが、ミニチュア土器は、圧倒的に鉢が多いことから古墳時代後期の遺物であり、一方、土製模造鏡は、下七見遺跡の時期解釈が難しいが、同一層の滑石製模造品、過去の製塩土器の出土例（Tab. 7）から7世紀後半の遺物と考えたい。滑石製模造品は、検出状況からは古墳時代後期と考えるのが妥当だが、美濃が浜遺跡の遺物の器種構成からみてやや時期が下るかもしれない。

〔注〕

- 1) (財)北九州市教育文化事業団埋蔵文化財調査室『長野A遺跡2』（1987年）。
- 2) 森貞次郎「新・天手扶考」（『國學院雑誌』第78巻第9号、1977年）。
- 3) 寺沢知子「祭祀の変化と民衆」（『季刊考古学』第16号、1986年）。
- 4) 山口市教育委員会編『毛割遺跡』（1983年）。
- 5) 山内紀嗣「8・9世紀における内陸地域の製塩土器」（『天理大学学報』第36巻第3号、1985年）。
- 6) 梶山林継「祭と葬の文化－石製模造品を中心として－」（『國學院大学日本文化研究所紀要』第29輯、1972年）。

山口県内のミニチュア土器と模造品

Tab. 8 石製模造品・土製模造品出土地名表

遺跡 番号	遺 跡 名 (所在地)	出 土 遺 構	出 土 遺 物	共 伴 遺 物	時 期	所有者・保管機関 収録文献（発行者）
1	清水遺跡 (玖珂郡玖珂町清水)	1号住居～2号環濠付 近の包含層 2号環濠	滑石製模造品(3) (剣形1、未製品?2) スプーン状土製品(1)	ミニチュア土器・紡 錘車・弥生土器・石 斧・砥石・鉄鏃	古墳時代 弥生時代後期 後半～終末	山口県教育委員会 『清水遺跡』1989
13	周防国府跡 第26次	柱穴? (小ピット)	滑石製小容器(1)		奈良時代～平 安時代	防府市教育委員会 1984 『防府市文化財調査年報VI』
57	玉祖神社境内遺跡 (防府市大字大崎字 居合)		石製模造品(2) (鏡1、盾形1)	大型石鏃	古墳時代後期 ～奈良時代	玉祖神社 『国立歴史民俗博物館研究 報告』第7集 附篇 1985 (国立歴史民俗博物館)
58	台ヶ原遺跡 (防府市大字佐野字 台ヶ原)	表面採集	滑石製模造品(鏡、盾)			『台ヶ原遺跡群』1981 (山口県教育委員会)
59	糸根遺跡 (山口市大字陶糸根)	包蔵地	石製模造品(3)	石斧・石鏃・弥生土 器・須恵器・土師器	古墳時代後期	個人蔵 『山口市の古代遺跡』1966 (山口市教育委員会)
60	陶ヶ岳遺跡 (山口市大字鉾銭司 南陶ヶ岳)	包蔵地	石製模造品(0)	弥生土器・須恵器・ 土師器・石鏃	古墳時代後期	個人蔵 『山口市の古代遺跡』1966 (山口市教育委員会)
61	毛割遺跡 (山口市大字下小鯖)	7号竪穴住居	滑石製模造品(2) (有孔円板2)	土師器・須恵器	6世紀～7世 紀前半	山口市教育委員会 『毛割遺跡』1983
62	美濃が浜遺跡 (山口市大字秋穂二 島字美濃が浜)		石製模造品(0) (鏡1、有孔円板3、無 孔楕円形板1、斧形1、 盾形1、盾形三角形板7、 盾形短冊形1、その他)	滑石製勾玉 子持勾玉 石製紡錘車 手握土器	7世紀	山口県立山口博物館 『国立歴史民俗博物館研究 報告』第7集 附篇 1985 (国立歴史民俗博物館)
20	問田片川遺跡 (山口市大内御堀)	9号竪穴住居	石製模造品(1) (有孔円板)	ミニチュア土器 弥生土器	弥生時代終末	山口市教育委員会 『問田片川遺跡』1985
21	吉田遺跡 (山口市大字吉田)	本部2号館 第5層包含層	滑石製模造品(0) (有孔円板3、剣形1、 盾形1、斧形3) 土製模造品(2)(鏡2)	ミニチュア土器・土 製丸玉・縄文土器・ 弥生土器・土師器・ 須恵器・石剣 or 石戈	古墳時代後期	山口大学埋蔵文化財資料館 『山口大学構内遺跡調査研 究年報VIII』1990
24	西遺跡 (山口市大字黒川字 大江)	10号竪穴住居	滑石製模造品(1)(剣形)	土師器	5世紀前半	山口市教育委員会 『西遺跡』1986
		12号竪穴住居	石製模造品(54) (有孔円板21、剣形9、 鏃形1、盾形8、斧形1、 盤形2、長方形板3、未 製品7)	ミニチュア土器 土師器・須恵器	5世紀中葉～ 後半	
		14号竪穴住居	滑石製模造品(1)(盾形)	石鏃・弥生土器	弥生後期終末	
		8号土壇	滑石製模造品(1)(剣形)	土師器・須恵器	古墳時代後期	
		1号ピット	石製模造品(1)有孔円板		古墳時代	
		包含層	滑石製模造品(2) (有孔円板1、剣形1) 用途不明滑石製品(1)		古墳時代後期 ～奈良時代	山口市教育委員会 『西遺跡II』1990
		表面採集	滑石製模造品(3) (有孔円板2、剣形1)			
25	朝田墳墓群 II地区 (山口市大字朝田)	8号横穴墓	滑石製模造品(0) (有孔方形板10)	滑石製紡錘車・白玉 管玉・刀子・鉄刀・ 須恵器・朱入り須恵 器	6世紀後半	山口県教育委員会 『朝田墳墓群V』1982
30	下東遺跡 (山口市吉敷下東)	包含層?	滑石製模造品(1)(剣形)			山口県教育委員会 1975 『下東遺跡・萩峠遺跡』
37	中村遺跡 (美祿郡秋芳町大字 別府字中村)	22号竪穴住居	土製模造品(1)(鏡)	手握土器・須恵器・ 土師器・銅鋳石	7世紀後半	山口県教育委員会 『中村遺跡』1987
		23号竪穴住居	土製模造品(2)(鏡2)	手握土器・鉄製紡錘 車・須恵器・銅鋳石	7世紀後半	
31	波雁ヶ浜遺跡 (宇部市大字東岐波)	波浪による再堆積で砂 堆に包含される	滑石製模造品(1)(石馬) スプーン状土製品(1)	滑石製勾玉・土製勾 玉・土製丸玉	7世紀	宇部市教育委員会 『宇部の遺跡』1968

ミニチュア土器出土地地名表

遺跡番号	遺跡名 (所在地)	出土遺構	出土遺物	共伴遺物	時期	所有者・保管機関 収録文献(発行者)
63	月崎遺跡 (宇部市東岐波月崎)	表面採集	滑石製模造品(1)(剣形)			山口大学埋蔵文化財資料館
64	常盤池遺跡 (宇部市大字沖宇部 字常盤池)	池底・中洲表面採集	石製模造品(0)			個人蔵 『宇部の遺跡』1968 (宇部市教育委員会)
65	東須恵遺跡 (宇部市厚南東須恵)	丘陵斜面地表下4m	石製模造品(0)(剣形10)			
42	綾羅木郷遺跡 (下関市大字綾羅木)	竪穴住居1号	滑石製模造品(4) (剣形1、有孔門板3)	滑石製白玉(6)・土師 器・須恵器・鉄鎌	古墳時代後期	下関市教育委員会 『綾羅木郷遺跡』1981
		古墳時代包含層	滑石製模造品(1)	手捏土器(2)	古墳時代	
43	秋根遺跡 (下関市大字秋根)	O—XIX区包含層	用途不明石製品(1)		古墳時代	下関市教育委員会 『秋根遺跡』1977
		F—XV区堆積層II区	滑石製模造品(1)		古墳時代	
		Q—XVII区柱穴1632	用途不明石製品(1) (人形?・石鍋転用?)		古墳時代	
		包含層	用途不明滑石製品(1) (門板)			山口県教育委員会 1973 『塚本古墳・秋根遺跡・石原 遺跡』
44	下七見遺跡 (豊浦郡菊川町大字 七見)	2地区2号竪穴住居 (2-SB-2)	石製模造品? (1)(鏡?) ※中世の石鍋の転用?	刀子	弥生時代終末	菊川町教育委員会 『下七見遺跡I』1989
		7地区1号竪穴住居 (7-SB-1)	土製模造品(2)(鏡2)	ミニチュア土器? (2) 弥生土器・砥石	弥生時代終末	
		11地区3号土壌	土製模造品(1)(鏡)		弥生時代	
66	神田遺跡 (下関市大字富任字 神田)		石製模造品 (鏡、剣形、劔形)			『山口県の考古学』1985 (小野忠熙著、吉川弘文館)
67	長行古墳 (大津郡日置町長行)	組合式石棺	石製模造品	須恵器・鉄	古墳時代後期	『国立歴史民俗博物館研究 報告第7集 附篇』1985
68	国常古墳 (大津郡日置町国常)	組合式石棺	石製模造品	須恵器・鉄	古墳時代	
55	坂手沖尻遺跡 (阿武郡阿東町徳佐)	溝III	石製模造品(4)(盾形1、 有孔門板1、三角板2)	ミニチュア土器・紡 錘車・土師器・須恵 器・鉄鎌	古墳時代後期	山口県教育委員会 『坂手沖尻・惣の尻遺跡』 1978

Tab. 9 ミニチュア土器出土地地名表

遺跡番号	遺跡名 (所在地)	出土遺構	出土遺物	共伴遺物	時期	所有者・保管機関 収録文献(発行者)
1	清水遺跡 (玖珂郡玖珂町清水)	第1環濠	ミニチュア土器(7) (壺3、甕1、鉢3)	弥生土器・石鎌・敲 石・砥石・鉄鎌	弥生時代後期 後半～終末	山口県教育委員会 『清水遺跡』1989
		5号竪穴住居 (第1環濠内)	ミニチュア土器(1) (台付鉢)	弥生土器・砥石・鉈 土錘	弥生時代後期 後半～終末	
		第1環濠内墓地	ミニチュア土器(2)(壺2)	弥生土器・鉄鎌・鉈	弥生後期～末	
		第2環濠	ミニチュア土器(4) (甕2、鉢2)	スプーン状土製品・ 石製紡錘車・弥生土 器・石斧・砥石・鉄 鎌・素環頭刀子	弥生時代後期 後半～終末	
		2号竪穴住居 (第1～2環濠内)	ミニチュア土器(1)(鉢)	弥生土器	弥生時代後期 後半～終末	
		2号段状遺構 (第1～2環濠内)	弥生土器(1)(小型甕)	弥生土器	弥生時代後期 後半～終末	
		3号段状遺構 (第1～2環濠内)	ミニチュア土器(3) (鉢2、台付鉢1)	安山岩製紡錘車 弥生土器・粘土塊	弥生時代後期 後半～終末	
		9号段状遺構 (第1～2環濠内)	ミニチュア土器(1)(甕)	弥生土器	弥生時代後期 後半～終末	
		11号段状遺構 (第1～2環濠内)	ミニチュア土器(1)(甕) 弥生土器・鉄鎌		弥生時代後期 後半～終末	
2	河池遺跡(玖珂郡周 東町上久原)	2号竪穴住居	手捏土器(1)(鉢)	弥生土器	弥生時代中期 後半	山口県教育委員会 『河池遺跡』1987

山口県内のミニチュア土器と模造品

遺跡番号	遺跡名 (所在地)	出土遺構	出土遺物	共伴遺物	時期	所有者・保管機関 収録文献(発行者)
3	岡山遺跡 (熊毛町大字安田字岡山)	1号竪穴住居 (A地区)	ミニチュア土器(1)(壺)	分銅形土器・弥生土器・鉄鏝・蛤刃石斧	弥生時代終末	山口大学埋蔵文化財資料館 『島田川』1953 (山口大学島田川遺跡学術調査団)
		方形竪穴住居 (B地区3号地点)	ミニチュア土器(2) (壺1、鉢1)	弥生土器	弥生時代後期終末	
		1号建物(Ⅰ地区)	ミニチュア土器(1) (高坏)	弥生土器	弥生時代中期後半	山口県教育委員会 『岡山遺跡』1987
		環濠(Ⅰ地区)	ミニチュア土器(2) (壺4、甕5、鉢2、高坏1)	分銅形土製品 弥生土器・紡錘車・刀子・手斧・石鏝	弥生時代中期後半	
		2号台状墓(Ⅱ地区)	ミニチュア土器(1)(壺)	弥生土器	弥生時代終末	
4	追迫遺跡 (旧天王B地区) (熊毛郡熊毛町大字安田字天王追迫)	2号竪穴住居	ミニチュア土器(4)	弥生土器・砥石	弥生後期～末	山口県教育委員会 『追迫遺跡』1988
		7号竪穴住居	ミニチュア土器(1)	分銅形土製品 弥生土器・鉄鏝・砥石	弥生時代中期後半～後期半	
		10号竪穴住居	ミニチュア土器(1)	弥生土器	弥生後期～末	
		21号竪穴住居	ミニチュア土器(1)(壺)	弥生土器	弥生中～後期	
		22号竪穴住居	ミニチュア土器(3) (壺1、鉢2)	分銅形土製品 弥生土器・砥石	弥生時代後期半～終末	
		26号竪穴住居	ミニチュア土器(1)(鉢)	紡錘車・弥生土器	弥生中～後期	
		29号竪穴住居	ミニチュア土器(1)(壺)	紡錘車・弥生土器・石鏝・砥石・石斧	弥生時代中期後半～後期半	
		30号竪穴住居	ミニチュア土器(1)(壺)	紡錘車・弥生土器	弥生後期～末	
		32号竪穴住居	ミニチュア土器(3)(鉢)	弥生土器・砥石・石鏝・鉄鏝	弥生時代後期半～終末	
		39号竪穴住居	ミニチュア土器(3)	土製紡錘車・弥生土器・鉄鏝・砥石		
		41号竪穴住居	ミニチュア土器(1)(壺)	分銅形土製品 弥生土器	弥生時代中期後半～後期半	
		43号竪穴住居	ミニチュア土器(1)(鉢)	弥生土器・鉄鏝・砥石	弥生時代後期半～終末	
		48号竪穴住居	ミニチュア土器(1)(壺)	弥生土器・鉄鏝	弥生後期～末	
		2号溝状遺構	ミニチュア土器(2)(鉢)	弥生土器	弥生時代後期	
		柱穴	ミニチュア土器(1)(壺)			
5	天王遺跡 (旧天王A地区) (熊毛町安田天王)	住居跡 表面採集	弥生土器(3)(鉢3)	分銅形土製品・石製紡錘車・弥生土器・皮袋形土器・砥石	弥生時代中期初頭～中期末	山口大学埋蔵文化財資料館 『島田川』1958(山口大学島田川遺跡学術調査団)
	天王遺跡 (旧天王E地区) (熊毛郡熊毛町大字安田字天王)	包含層	ミニチュア土器(6)(鉢16) 手捏土器(1)(鉢)	弥生土器	弥生時代後期終末	
		2号竪穴住居	ミニチュア土器(2) (鉢or 壺の底部2)	弥生土器・砥石・鉄鏝・鉋・刀子・管玉	弥生時代後期後半～終末	山口県教育委員会 『天王遺跡』1988
		5号竪穴住居	ミニチュア土器(1)(鉢)	弥生土器	弥生後期後半	
		6号竪穴住居	ミニチュア土器(1)(壺)	弥生土器	弥生時代終末	
		8 or 9号竪穴住居	ミニチュア土器(1) (鉢or 壺の底部)	弥生土器・砥石	弥生時代後期後半～終末	
		17号竪穴住居	ミニチュア土器(3) (甕・鉢or 壺の底部2)	弥生土器	弥生時代後期後半～終末	
		22号竪穴住居	ミニチュア土器(3) (鉢or 壺の底部3)	弥生土器	弥生時代後期後半～終末	
6	松尾遺跡 (熊毛郡平生町松尾)	1号竪穴住居跡	ミニチュア土器(3) (壺2、鉢1)	弥生土器・ガラス小玉・石鏝・蛤刃石斧	弥生時代後期後葉～終末	山大学考古学研究室 1988 『松尾遺跡発掘調査概報』
7	市延遺跡 (光市市延)		ミニチュア土器(2)(鉢2)	土師器・須恵器 朱塗りの土鍾	古墳時代後期	山口大学埋蔵文化財資料館 『島田川』1953(山口大学島田川遺跡学術調査団)

ミニチュア土器出土地地名表

遺跡番号	遺跡名 (所在地)	出土遺構	出土遺物	共伴遺物	時期	所有者・保管機関 収録文献(発行者)
8	三井岡原遺跡 (光市三井中)	包含層	弥生土器(1)(小型壺9)			山口大学埋蔵文化財資料館 『島田川』1953
9	花岡遺跡 (下松市末武上屋根)	I - N区拡張区	小型丸底壺(1)		古墳時代後期	山口県教育委員会 『花岡遺跡』1986
10	上地遺跡 (下松市梁)	第2層	ミニチュア土器(2) (壺2、甕3、鉢10)	縄文土器・弥生土 器・土師器・須恵器	古墳時代後期	山口県教育委員会 『上地遺跡』1973
11	宮原遺跡 (下松市大字末武上 字宮原)	土壇25	弥生土器(1)(小型壺)	弥生土器	弥生時代前期	山口県教育委員会 『宮原・上広石遺跡』1973
		土壇35	弥生土器(1)(小型壺)	弥生土器	弥生時代前期	
		7号竪穴住居	ミニチュア土器(3) (壺1、鉢?1、甕1)	滑石製紡錘車 弥生土器・馬具・石 鏃	弥生時代終末	
12	円光寺遺跡 (徳山市大字久米)	攪乱層	ミニチュア土器(1)(甕)			山口県教育委員会 『円光寺遺跡』1987
13	周防国府跡 第26次	土壇103 (ST103)	ミニチュア土器(1)(鉢)	黒色土器	10世紀中頃～ 後半	防府市教育委員会 『防府市文化財調査年報VI』 1984
	周防国府跡 第28次 (防府市国衛5丁目)	第1トレンチ耕土	ミニチュア土器1(羽釜)			
14	右田・一丁田遺跡 (一丁田地区) (防府市大字下右田)	2号竪穴住居	ミニチュア土器(2)(壺2)	弥生土器	弥生後期	山口県教育委員会 『右田・一丁田遺跡・的場宮 の馬場遺跡・久米市遺跡』 1973
		10号竪穴住居	ミニチュア土器(2) (甕1、壺1)	土師器	古墳時代中期	
		11号竪穴住居	ミニチュア土器(1)(鉢)	弥生土器・鉄製品	弥生時代終末	
		18号竪穴住居	ミニチュア土器(1)(壺)	土師器	古墳時代中期	
	右田・一丁田遺跡 (右田地区)	19号竪穴住居	ミニチュア土器(1)(壺3) 弥生土器(1)(鉢)	弥生土器	古墳時代中期	
		21号竪穴住居	ミニチュア土器(1) (甕 or 鉢)	弥生土器	弥生時代終末	
		溝-4	ミニチュア土器(2) (壺1、鉢1)	弥生土器・須恵器	奈良時代埋没	
		A-1溝	ミニチュア土器(2) (壺1・鉢1)		奈良時代に埋 没	
15	下右田遺跡 (防府市大字下右田)	攪乱層	ミニチュア土器(5)(壺2、 甕1、鉢1、須恵器壺1)			山口県教育委員会 『下右田遺跡-第1・2次 調査概報』1978 山口県教育委員会 『下右田遺跡-第3次発掘 調査概報』1979
		溝(D-3)(第I地区)	ミニチュア土器(1)(壺)	弥生土器	弥生時代中期	
		河川跡(第III地区)	ミニチュア土器(1)(甕)	弥生土器	弥生後期前半	
		溝(D-1)(第III地区)	ミニチュア土器(2) (鉢1、高坏)	弥生土器	弥生時代終末	
16	大崎遺跡 (防府市大字大崎)	不明	ミニチュア土器(1)(鉢)			山口県教育委員会 『大崎遺跡-第1・2次 調査概報』1978 山口県教育委員会 『大崎遺跡-第3次発掘 調査概報』1979
		環濠(SD-2)	ミニチュア土器(1)(壺)	用途不明土製品	弥生時代中期	
17	奥正権寺遺跡 (防府市大字大崎字 奥正権寺)	4号竪穴住居(III地区)	ミニチュア土器(5)(甕5)	土師器	古墳時代前期	山口県教育委員会 『奥正権寺遺跡I』1984
		5号竪穴住居(III地区)	ミニチュア土器(1)(鉢)		古墳時代前期	
		攪乱層(II地区)	ミニチュア土器(2) (甕1、鉢1)	分銅形土製品・弥生 土器・須恵器・石鏃		
18	今宿東遺跡 (山口市大字鋤銭司)	13号掘立柱建物 (B-13)	瓦質土器(1)(脚付鉢)	土師器	室町時代	山口県教育委員会 『今宿東遺跡』1986
19	興隆寺跡遺跡 (山口市大字大内御 堀)	柱穴44	弥生土器(1)(小型壺)		弥生時代	山口市教育委員会 『大内水上興隆寺跡遺跡』 1990
		表面採集	手捏土器(1)(壺)		古墳時代	
20	問田片川遺跡 (山口市大字大内御 堀)	3号竪穴住居	ミニチュア土器(1)(甕)	弥生土器	弥生時代終末	山口市教育委員会 『問田片川遺跡』1985
		9号竪穴住居	ミニチュア土器(1)(鉢)	石製模造品	弥生時代終末	

山口県内のミニチュア土器と模造品

遺跡番号	遺跡名 (所在地)	出土遺構	出土遺物	共伴遺物	時期	所有者・保管機関 収録文献(発行者)
20	問田片川遺跡 (山口市大内御堀)	表面採集・表土中	ミニチュア土器(5) (壺1、鉢2、不明2)	土製紡錘車		山口市教育委員会 『問田片川遺跡』1985
21	吉田遺跡 (山口市大字吉田)	竪穴住居 (ラグビー場)	ミニチュア土器(2) (小型丸底壺1、甕1)		古墳時代初頭	山口大学埋蔵文化財資料館 『山口大学構内遺跡調査研究年報III』1985
		包含層(大学会館)	ミニチュア土器(1)(鉢)		弥生時代	
		1号土壙(遺跡保存地区1882年調査)	ミニチュア土器(1)(鉢)	弥生土器	弥生時代後期 終末	
		柱穴239(保存地区)	ミニチュア土器(1)(鉢)			山口大学埋蔵文化財資料館 『山口大学構内遺跡調査研究年報V』1986
		表土・攪乱(保存地区)	土師器(1)(鉢)			
		4号溝(保存地区)	土師器(1)(鉢)			
		トレンチ (昭和42年調査)	手捏土器(1)(鉢)		古墳時代初頭	山口大学埋蔵文化財資料館 『山口大学構内遺跡調査研究年報VI』1987
		1号土壙 (本部2号館)	手捏土器(2)(鉢2)	石製紡錘車・弥生土器・鉄鏝	弥生時代後半 ～終末	山口大学埋蔵文化財資料館 『山口大学構内遺跡調査研究年報VIII』1990
		2号土壙 (本部2号館)	ミニチュア土器(1) (高坏)	弥生土器・砥石・打製石斧	弥生中期後半 ～後期初頭	
22	吉田岡島遺跡 (山口市大字吉田)	包含層?	ミニチュア土器(1)(壺)			山口県教育委員会 『吉田岡島遺跡・吉田大浴遺跡・下長野遺跡』1973
23	小路遺跡 (山口市大字黒川)	竪穴住居	ミニチュア土器(1)(鉢)	紡錘車(土製・石製) 弥生土器・砥石・敲石	弥生時代前期 前半	山口市教育委員会 『小路遺跡』1988
24	西遺跡 (山口市大字黒川字大江)	1号土壙(II地区)	ミニチュア土器(1)(壺)	弥生土器・片刃石斧	弥生中期初頭	山口市教育委員会 『西遺跡』1986
		9号住居 (III地区)	ミニチュア土器(2) (壺1、鉢1)	土師器	5世紀前半	
		2号溝(III地区)	ミニチュア土器(5) (壺1、鉢4)	土師器	5世紀前半	
		12号竪穴住居(IV地区)	ミニチュア土器(1)(壺)	石製模造品・土師器・須恵器	5世紀中葉～後半	
		20号土壙(IV地区)	ミニチュア土器(1)(鉢)	弥生土器	弥生時代前期 末～中期初頭	
		26号土壙(IV地区)	ミニチュア土器(2) (壺22、鉢19、高坏1)	勾玉・土師器・須恵器	5世紀中葉	
		19号溝(大溝) (第V地区)	ミニチュア土器(5) (壺1、鉢4)	土師器	4世紀	山口市教育委員会 『西遺跡II』1990
		1号竪穴住居(A地区)	ミニチュア土器(1)(甕)	土師器・弥生土器	4世紀前半	
		2号竪穴住居(A地区)	ミニチュア土器(1)(鉢)	土師器・弥生土器・石鏝・砥石	4世紀前半	
		4号竪穴住居(A地区)	ミニチュア土器(2)(壺2)	弥生土器・土師器	4世紀前半	
		5号掘立柱建物(P2) (A地区)	土師器(1)(鉢)		4世紀	
		包含層(C-2地区)	弥生土器(1)(壺)			
		溝7(F地区)	ミニチュア土器(1)(鉢)	弥生土器・須恵器・土師器・滑石	中世に埋没	
		溝1(G地区)	ミニチュア土器(1)(壺)		弥生時代終末 ～古墳初頭	
25	朝田墳墓群 II地区 (山口市大字朝田)	3区C群土器群	ミニチュア土器(1)(壺)	弥生土器	弥生時代後期 終末	山口県教育委員会 『朝田墳墓群VII』1986

ミニチュア土器出土地地名表

遺跡番号	遺 跡 名 (所在地)	出 土 遺 構	出 土 遺 物	共 伴 遺 物	時 期	所有者・保管機関 収録文献（発行者）
26	大内氏館跡 (山口市野田町)	表面採集	ミニチュア土器(1)		弥生時代	山口市教育委員会 1986年調査
27	白石遺跡 (山口市白石3丁目)	竪穴住居	土師器(1) (鉢)	土師器	古墳時代初頭	山口市埋蔵文化財資料館 『山口市大字橋内遺跡調査研究年報III』1985
	白石遺跡 (山口市白石1丁目)	第5トレンチ	ミニチュア土器(1) (鉢)		古墳時代初頭	山口市埋蔵文化財資料館 『山口市大字橋内遺跡調査研究年報VI』1987
28	萩峠遺跡 (山口市神田町)	土壇 (K P-1)	ミニチュア土器(2) (鉢)	土師器	古墳時代	山口県教育委員会 『下東遺跡・萩峠遺跡』1975
		土壇 (Y P-2)	手捏土器(1) (台付鉢)	弥生土器・土師器	古墳時代	
29	湯田楠木町遺跡 (山口市楠木町)	土器捨場跡 (第1地区落込み)	ミニチュア土器(9) (甕4、壺3、鉢2)		弥生時代終末 ～古墳時代初頭	山口市教育委員会 『湯田楠木町遺跡第1地区発掘調査概報』1975
30	下東遺跡 (山口市大字古敷下東)	柱穴1 (K S P-1) (II地区)	ミニチュア土器(1) (鉢)	土師器・鉄鏝	古墳時代	山口県教育委員会 『下東・萩峠遺跡』1975
		4号竪穴住居(III地区)	ミニチュア土器(1) (壺)	土師器・須恵器	6世紀初～半	
		溝(K D-4) (IV地区)	ミニチュア土器(1) (甕)	弥生土器・土師器・ 須恵器・砥石	古墳時代後期	
		II-2層 (河川氾濫による堆積)	ミニチュア土器(2) (壺1、鉢1)	製塩土器・紡錘車・ 弥生土器・須恵器	古墳時代後期	
		A区包含層	ミニチュア土器(1) (鉢)			山口市教育委員会 『下東遺跡』1990
		B区包含層	ミニチュア土器(1) (鉢) 弥生土器(1) (甕)			
31	波雁ヶ浜遺跡 (宇部市大字東岐波)	波浪による再堆積で砂 堆に包含される	ミニチュア土器(4) (鉢2、高坏2)	滑石製模造品・勾玉 スプーン状土製品	7世紀	宇部市教育委員会 『宇部の遺跡』1968
32	花か池窯 (宇部市大字東岐波)	須恵器窯	ミニチュア土器(1) (須恵器甕)	須恵器甕片の再加工 品(穿孔)・須恵器	6世紀末	山口県教育委員会 『花か池窯跡』1988
33	北迫遺跡 (宇部市市上宇部)	貝塚 (A地区)	ミニチュア土器(2) (壺1、甕1)		弥生時代中期 後半	宇部市教育委員会 『宇部の遺跡』1968
		2号竪穴住居 (II地区)	ミニチュア土器(1) (壺)		弥生時代終末	
34	末信遺跡 (宇部市大字末信)	1号竪穴住居	ミニチュア土器(1) (鉢)	土師器	古墳時代中期	宇部市教育委員会 『末信遺跡』1988
35	須賀遺跡 (小野田市須恵東字 浜河内)		手捏土器(1) (鉢)	弥生土器		小野田市歴史民俗資料館 『国立歴史民俗博物館研究 報告 第7集 附篇』1985
36	仁保の上古墳群 (小野田市有帆)	仁保の上横穴 (墓道に供献)	ミニチュア土器(1) (須恵器甕)	須恵器 耳環・刀子 (女室内)	7世紀初	小野田市教育委員会 1990 『小野田仁保の上古墳群』
37	中村遺跡 (美祿郡秋芳町大字 別府中村)	13号竪穴住居	ミニチュア土器(1) (壺)		弥生時代中期	山口県教育委員会 『中村遺跡』1987
		22号竪穴住居	手捏土器	土製模造鏡・須恵 器・土師器・銅鉋石・ 砥石	7世紀後半	
		23号竪穴住居	手捏土器	土製模造鏡・鉄製紡 錘車・須恵器・銅鉋 石	7世紀後半	
		29号竪穴住居 (竈の支柱にかぶせる)	ミニチュア土器(5) (甕3、鉢2)	土師器	5～6世紀	
38	寺秋遺跡 (下関市内口寺秋)	5号土壇	ミニチュア土器(1) (鉢)			山口県教育委員会 1979 『寺秋遺跡 湯免遺跡』
39	石原遺跡 (下関市大字石原)	1号竪穴住居 (B地区)	ミニチュア土器(1) (鉢)	弥生土器・石庖丁	弥生時代終末	山口県教育委員会 『塚本古墳・秋根遺跡・石 原遺跡』1973
		3号竪穴住居 (D地区)	ミニチュア土器(1) (鉢)	紡錘車・弥生土器・ 磨製石斧・石庖丁	弥生時代終末 ～古墳初頭	
40	堀田舟原遺跡 (下関市堀田町)	試掘壕G II IV層下層	手捏土器(1) (鉢)	土師器・須恵器・焼 土	古墳時代後期	下関市教育委員会 『堀田舟原・柏原遺跡』 1986
		試掘壕G III IV層上面	手捏土器			
41	伊倉遺跡 (下関市大字伊倉)	包含層 (A区)	ミニチュア土器(1) (鉢)			山口県教育委員会 『伊倉遺跡』1973

山口県内のミニチュア土器と模造品

遺跡番号	遺跡名 (所在地)	出土遺構	出土遺物	共伴遺物	時期	所有者・保管機関 収録文献(発行者)
41	伊倉遺跡 (下関市大字伊倉)	土壌(B区)	ミニチュア土器(6)(甕6)	弥生土器・土師器	弥生時代終末 ～古墳初頭	山口県教育委員会 『伊倉遺跡』1973
		11号竪穴住居(E区)	ミニチュア土器(1)(鉢)	土師器・石庖丁	～古墳初頭	
		包含層 or 10号土壌	弥生土器(1)(鉢)		弥生時代前期 末～中期初頭	山口大学人文学部考古学研 究室『伊倉遺跡発掘調査概 報』1982
		試掘堀Ⅱ III 2 a-III 2 b 境界	手握土器	鉄鏝・破碎した土師 器	6世紀中葉	
		不 明	ミニチュア土器(2)			下関市教育委員会 1984 『伊倉遺跡 団体営伊倉地 区圃場整備事業事業計画対 象地域内遺構確認調査報告 書』1981
42	綾羅木郷遺跡 (下関市大字綾羅木)	貯蔵用竪穴5(LN5) (AIV地区)	ミニチュア土器(1)(鉢)	弥生土器・鉄滓・石 庖丁・石鏝・砥石	弥生時代前期	山口県教育委員会 『綾羅木郷遺跡(上ノ 山地区)』1986
		貯蔵用竪穴4818 (LN4818)(EI地区)	弥生土器(1)(小型壺)	管玉・貝小玉・弥生 土器・土鍾・石鏝・ 砥石・磨石・骨角牙 器	弥生時代前期 末(綾羅木III)	
		貯蔵用竪穴4827 (LN4827)(EI地区)	ミニチュア土器(1)(?) 弥生土器(1)(甕)	土製円盤・弥生土 器・石鏝・獣骨・魚 骨	弥生時代前期 (綾羅木I)	
		貯蔵用竪穴4(LN4) (FII地区)	ミニチュア土器(1)(甕)	陶埴・弥生土器・土 鍾・石斧・砥石	弥生時代前期 (綾羅木I)	
		貯蔵用竪穴8(LN8) (FII地区)	ミニチュア土器(1)(壺2)	弥生土器・石剣・砥 石・石斧・砥石	弥生時代中期 前半	
		貯蔵用竪穴4116 (LN4116)(FII地区)	ミニチュア土器(1)(壺) 弥生土器(1)(無頭壺)	弥生土器・石庖丁・ 獣骨・砥石	弥生時代前期 (綾羅木II)	
		貯蔵用竪穴5603 (LN5603)(GII地区)	ミニチュア土器(1)(壺?) 弥生土器(1)(壺)	酸化鉄入り小型壺・ 弥生土器・砥石・砥 石・土鍾・磨石	弥生時代前期 末(綾羅木III)	
		貯蔵用竪穴5002 (LN5002)(PI地区)	ミニチュア土器(1) (台付甕)	弥生土器・石庖丁・ 石鏝・砥石・砥石	弥生時代前期 (綾羅木I)	
		貯蔵用竪穴5018 (LN5018)(PI地区)	弥生土器(2)(鉢)	土製円盤・弥生土 器・環状石斧・石剣・ 砥石・砥石・獣骨	弥生時代前期 末(綾羅木III)	
		貯蔵用竪穴5411 (LN5411)(RIV地区)	ミニチュア土器(5) (壺2、鉢1、敷1、?1)	土製円盤・弥生土 器・土鍾・石斧・石 庖丁・石鏝・砥石・ 砥石	弥生時代前期 末(綾羅木III)	
		溝5305-1(LN5305-1) (TI地区)	ミニチュア土器(1) (壺4、鉢2、甕2、?3)	祭祀用石製品(線 刻)・土製円盤・弥生 土器・土鍾・石斧・ 石庖丁	弥生時代前期 末(綾羅木III)	
		貯蔵用竪穴5318 (LN5318)(TI地区)	弥生土器(1)(無文土器)	弥生土器・石斧・石 庖丁・石剣・石鏝・ 土鍾・炭化植物	弥生時代前期 末(綾羅木III)	
		溝5717 (LN5717)(VI地区)	ミニチュア土器(6) (壺3、甕 or 鉢3) 弥生土器(4)(鉢2、?2)	土製有孔円盤・土製 円盤・土製紡錘車・ 弥生土器・石庖丁・ 石鏝・石剣・砥石	弥生時代前期 (綾羅木II)	
		貯蔵用竪穴5716 (LN5716)(VII地区)	ミニチュア土器(1)(?)	弥生土器・石鏝・砥 石・炭化米	弥生時代前期 末(綾羅木III)	
		貯蔵用竪穴6017 (LN6017)(VIV地区)	ミニチュア土器(1)(壺)	弥生土器・石鏝・砥 石・石杵	弥生時代前期 末(綾羅木III)	
		貯蔵用竪穴6018 (LN6018)(VIV地区)	弥生土器(1)(鐔付鉢)	弥生土器・土鍾・石 斧・石庖丁・磨石	弥生時代前期 (綾羅木II)	
		古墳時代包含層	土師器(2)(小型壺)	滑石製模造品	古墳時代	
		18号貯蔵用竪穴 (P-18)	ミニチュア土器(1)(壺)	弥生土器・石剣	弥生時代前期 (綾羅木II ～III A)	
		1号貯蔵穴(SK-1)	ミニチュア土器	弥生土器・石斧・砥 石・砥石・石庖丁	弥生時代前期 末(綾羅木III)	山口県教育委員会 『綾羅木郷台地遺跡(明神 地区・久保地区)』1989
		20号貯蔵穴(SK-20)	ミニチュア土器	人面土製品・木根状 石製品・石皿・石鏝	弥生時代前期 末(綾羅木III)	

ミニチュア土器出土地地名表

遺跡 番号	遺 跡 名 (所在地)	出 土 遺 構	出 土 遺 物	共 伴 遺 物	時 期	所有者・保管機関 収録文献(発行者)
43	秋根遺跡 (下関市大字秋根)	3号竪穴住居(Ⅰ区)	ミニチュア土器(1)(鉢)	滑石製紡錘車・土師器・須恵器	6世紀後半	山口県教育委員会 『塚本古墳・秋根遺跡・石原遺跡』1973
		5号竪穴住居(Ⅰ区)	ミニチュア土器(1)(鉢)	土師器	6世紀後半	
		7号竪穴住居(Ⅰ区)	ミニチュア土器(1)(鉢)	土師器・須恵器	6世紀後半	
		柱穴	ミニチュア土器(1)(鉢)			下関市教育委員会 『秋根遺跡』1977
		溝66(LD066)	土師器(3)(壺1、鉢2)	土師器・鉄鎌	古墳時代前期	
		谷(P・Q—XV・XIV区)	土師器(3)(台付壺1、脚付壺1、甕1)		古墳時代後期	
		柱穴675(Q—XVII区)	ミニチュア土器(1)(甕)		古墳時代初頭	
		8号竪穴住居	ミニチュア土器(1)(甕)	土師器・砥石	古墳時代初頭	
		12号竪穴住居(LS012)(Q—XIX区)	ミニチュア土器(1)(鉢)	土師器	古墳時代初頭	
		柱穴(Q—XXI区)	土師器(1)(鉢)		歴史時代	
		不 明	ミニチュア土器(2)(鉢1、高坏)	弥生土器	弥生時代前期	
		不 明	須恵器(1)(葉壺)		奈良時代	
—	延行条里遺跡他 (下関市大字延行)	LK021(2D—II区)	台付鉢(1)			下関市教育委員会 『綾羅木川下流域の地域開発史』1990
		LS011(2D—II区)	ミニチュア土器(1)(鉢)	土師器		
		LK024(3K—09区)	ミニチュア土器(4)(鉢4)	土師器		
		不明(3L—11区)	ミニチュア土器			
		(下関市大字綾羅木) (下関市大字有富)	不明(3C—19区)	土師器(1)(台付鉢)		
44	下七見遺跡 (豊浦郡菊川町大字七見)	包含層 (3P—233~225)	土師器(3)(壺1、鉢1)		古墳時代前期	菊川町教育委員会 『下七見遺跡Ⅰ』1989
		7号土壇 (2-SK-7)(2地区)	ミニチュア土器(1)(鉢)		弥生時代前期末(綾羅木Ⅲ)	
		1号竪穴住居 (7-SB-1)(7地区)	弥生土器(2)(鉢1、高坏1)	土製模造鏡・弥生土器・砥石	弥生時代終末	
		2号竪穴住居 (11-SB-2)(11地区)	弥生土器(1)(鉢)	弥生土器	弥生時代終末	
		15号土壇 (11-SK-15)(11地区)	弥生土器(1)(鉢)	石鏃	弥生時代前期末(綾羅木Ⅲ)	
		2号竪穴住居 (12-SB-2)(12地区)	ミニチュア土器(1)(鉢)	弥生土器	弥生時代終末	
		1号溝 (14-SD-1)(14地区)	ミニチュア土器(1)(鉢)	弥生土器	弥生時代終末	
		4号土壇 (14-SK-4)(14地区)	ミニチュア土器(1)(鉢)		弥生時代前期末(綾羅木Ⅲ)	
45	坂の上遺跡 (豊浦郡菊川町)	柱穴	ミニチュア土器(1)(鉢)		弥生時代	山口県教育委員会 『坂の上遺跡』1974
46	上原遺跡 (豊浦郡菊川町大字上大野)	47号土壇(12群—47)	弥生土器(1)(甕)	弥生土器	弥生時代前期末(綾羅木Ⅲ)	菊川町教育委員会 『上原遺跡Ⅰ』1976
		152号土壇(11群—152)	弥生土器(1)(壺)	弥生土器	弥生時代前期末(綾羅木Ⅱ)	
47	林崎遺跡 (豊浦郡豊浦町大字川棚字林崎)	1号竪穴住居 (SB—1)	ミニチュア土器(2)(鉢)	土師器・須恵器	6世紀中葉～後半	豊浦町教育委員会 『林崎遺跡』1987(豊浦町教育委員会・山本昌美)
48	岡の鼻遺跡 (大津郡油谷町大字久富)	6号竪穴住居	ミニチュア土器(2)(甕1、鉢1)	土師器・須恵器・砥石・敲石	古墳時代初頭	山口県教育委員会 『岡の鼻遺跡』1989
		7号竪穴住居	小型丸底甕(1)	土師器・砥石	古墳時代初頭	

山口県内のミニチュア土器と模造品

遺跡番号	遺跡名 (所在地)	出土遺構	出土遺物	共伴遺物	時期	所有者・保管機関 収録文献(発行者)
49	高畑遺跡 (大津郡日置町日置)	2号竪穴住居 (DW-2)	ミニチュア土器(1) (台付鉢)	勾玉・ガラス小玉・ 土師器・石鏃・石斧	古墳時代初頭	山口県教育委員会 『たかはた』1986
50	堀田遺跡 (大津郡日置町堀田)	集落内祭祀	手捏土器(6)	土製円盤・土馬・土 師器	古墳時代中期 ?	『国立歴史民俗博物館研究 報告 第7集 附篇』1985
51	見島中学校遺跡 (秋市見島本村)		手捏土器(8)	土師器	奈良時代	見島中学校 『見島総合学術調査報告』 1964(山口県教育委員会)
52	突抜遺跡 (阿武郡阿東町地福)	6号竪穴住居 (DW-6)	ミニチュア土器(2)(甕2)	弥生土器	弥生時代終末 ～古墳初頭	山口県教育委員会 『よみがえる弥生のムラ 突抜・馬場遺跡』1985
53	羽波遺跡 (阿武郡阿東町大字 徳佐下字羽波)	1号竪穴住居 (SB-1)	手捏土器(2)(器台)	紡錘車・弥生土器・ 砥石・石斧	弥生時代後期 前半	山口県教育委員会 『羽波遺跡・片山遺跡』 1989
		2号竪穴住居 (SB-2)	ミニチュア土器(1)(鉢)	石製紡錘車・ガラス 小玉・弥生土器	弥生時代後期	
		8号竪穴住居 (SB-8)	ミニチュア土器(1)(鉢)	紡錘車・ガラス小玉・ 弥生土器・粘土塊	弥生時代後期 中頃	
		土壇6(SK-6)	ミニチュア土器(1)(甕)		弥生時代後期	
		柱穴2020 (SP-2020)	ミニチュア土器(1)(鉢)		弥生時代後期	
54	宮ヶ久保遺跡 (阿武郡阿東町徳佐)		手捏土器(50)	土製勾玉・鳥型木製 品・木剣・石戈・石 剣・砥石・弥生土器	弥生時代中期	山口県教育委員会 『国立歴史民俗博物館研究 報告 第7集 附篇』
55	坂手沖尻遺跡 (阿武郡阿東町徳佐)	2号竪穴住居	ミニチュア土器(1)(鉢)	土師器	弥生時代終末	山口県教育委員会 『坂手沖尻遺跡・惣の尻遺 跡』1978
		溝I	ミニチュア土器(2)(鉢2)	勾玉・弥生土器・石 斧・石鏃	弥生時代中期	
		溝III	ミニチュア土器(1)(鉢)	石製模造品・紡錘 車・土師器・須恵器・ 鉄斧	古墳時代後期	
56	惣の尻遺跡 (阿武郡阿東町徳佐)	15号土壇	弥生土器(1)(甕)	弥生土器・石鏃	弥生前期末	
		38号土壇	弥生土器(1)(甕)	弥生土器・石鏃・石 斧	弥生前期末	